



ローマ法雑誌第3号[2022]

日本ローマ法研究会 第5回大会 プログラム (敬称略)
3月14日 (月)

第1部：午前10時から正午 《司会：塚原義央》

第1報告：午前10時から午前11時

菅尾暁：債権回収における追認と事務管理の成立：D. 3,5,5,11-12(Ulp. 10 ad ed.)

第2報告：午前11時から正午

西村重雄：tametsi (tamen si) の制限的用法(例 PS II. 31,27)
(休憩：正午から午後1時)

第2部：午後1時から午後3時 《司会：篠森大輔》

第3報告：午後1時から午後2時

佐々木健：D.5.2.23 (相続結合) について

第4報告：午後2時から午後3時

渡辺理仁：レオン6世勅法および「バシリカ」に見る10世紀ビザンツ婚姻慣行

(休憩：午後3時から午後3時半)

第3部：午後3時半から午後5時半 《司会：川島翔》

第5報告：午後3時半から午後4時半

松本和洋：非婚姻関係の権利救済：『ブラクトン』におけるローマ法とイングランド法の交錯をめぐって

第6報告：午後4時半から午後5時半

勝又崇：「ザクセン訴訟手続」の形成における学識法の役割 命令不服従を一例に



ローマ法雑誌第 3 号[2022]

3 月 1 5 日 (火)

第 4 部：午前 1 0 時から正午 《司会：宮坂渉》

第 7 報告：午前 1 0 時から午前 1 1 時

森崇人：Blanketnamen を手掛かりとした D. 45, 1, 122, 1 の再
解釈

第 8 報告：午前 1 1 時から正午

林智良：Cervidius Scaevola と Claudius Tryphoninus——註記か
ら考える学説継受

(休憩：正午から午後 1 時)

第 5 部：午後 1 時から午後 3 時 《司会：佐々木健》

第 9 報告：午後 1 時から午後 2 時

五十君麻里子：ユスタ事件再考

第 1 0 報告：午後 2 時から午後 3 時

石川真人：再考・選択債務における危険負担（検討法文：Pap. D.
46, 3, 95 pr.-1）

(休憩：午後 3 時から午後 3 時半)

第 6 部：午後 3 時半から午後 5 時半

【FD 分科会：ローマ法へのアクセス】 《司会：吉原達也》

第 1 1 報告：午後 3 時半から午後 4 時半

佐々木健：【FD 分科会】ローマ法の語り方・語られ方

第 1 2 報告：午後 4 時半から午後 5 時半

粟辻悠：【FD 分科会】日本語でローマ法を学ぶということ——学
説彙纂第 50 巻第 16 章を素材として